



10月

伊賀連携フィールド

「開設記念講演会&シンポジウム」開催

上野商工会議所コミュニティ情報プラザホールにて、忍者文化という伊賀の特色を活かしたまちづくり・情報発信を、参加した130名全員で考えました。



講内の駐車場に太陽光パネルを設置

スマートキャンパス構想の一環として太陽光発電設備(約60kW)を設置しました。来年度はさらに120kW分の太陽光発電設備を設置する予定です。



10月12日

附属練習船勢水丸の公開実習航海

伊勢湾・尾鷲湾の海洋環境について学びました。



学生15名が参加しました

10月20日

三重県実業団対抗ゴルフ選手権で三重大学チームが優勝

31団体から39チームが出場した「第三回県実業団対抗ゴルフ選手権」で、三重大学の職員で構成したチームが団体優勝しました。



10月26日

南立誠幼稚園の園児が木の実ひろいに来学!!

気持ちいい秋晴れのなか、園児たちは、教育学部の教員・学生たちの指導のもと、どんぐりやまつぼっくりひろいに励みました。



構内には自然がいっぱい!



10月29日

附属病院外来・診療棟新営 其他工事の安全祈願祭

新外来・診療棟の新築工事について、工事の安全などを祈念する安全祈願祭が大学関係者や工事関係者など約40名の出席のもと、挙行されました。



11月

実験動物感謝式が挙行

医学部構内の医礎の庭において、学的发展和生命科学の進歩のために供せられたマウスなどの小動物に感謝の念と敬意を表しました。



三重大学カレーの試食会



パッケージが新しくなりました

「青少年のための科学の祭典2012 三重大学大会」を開催

講堂にて開催された標記大会には、実験や工作などの34のブースが出展され、2,262名の方々に科学の楽しさを知ってもらう良い機会となりました。



附属幼稚園に井戸を設置!!

幼稚園の池に住むメダカたちのために、教育学部技術科の教員・学生が、震災時に水を供給することが出来るかという研究も兼ねて、身近な道具で井戸掘りを行いました。



11月23日・24日

第64回三重大学祭 「三重力~Miembers」を開催しました

子ども企画や物産展など、地域の方々も楽しめる企画が盛りだくさんで大盛況でした。



11月26日

名誉博士称号授与式を挙行

ノーベル平和賞受賞者であり、東ティモール民主共和国の大統領や首相など歴任されたジョゼ・ラモス=ホルタ氏へ本学2人目となる名誉博士の称号が授与されました。



11月28日・12月5日

教育学部の開講する授業科目への障がい者雇用職員の参加による実践体験学習

障がい者雇用職員10名と特別支援教育コースの学生12名が落ち葉拾いや内田学長を交えたペアゲームなどを行い、それぞれの資質を高めました。



12月

留学生のための研修旅行

留学生80名は、伊賀市の伊賀流忍者博物館や忍者屋敷を見学後、伊賀焼伝統産業会館にて、伊賀焼の陶芸体験を熱心に行いました。



第6回三重大学駅伝大会を開催

教職員・学生・地元の中学生など64チーム470名が参加し1周3キロのコースを7周する「ハーフレーマラソン」を楽しみました。



三重大学地震防災訓練を実施

上浜キャンパス内において、大規模地震の発生に伴う津波被害への防災力向上を目的に標記訓練を実施しました。



対策本部は状況に応じた対策考案や広報を行なうんだよ!

対策本部の様子



消火訓練の様子



救護訓練の様子

12月12日

環境ISO学生委員会が作成したペットボトルツリー

資源の大切さや節電への意識向上、また地域との共同を目的として作成され津なぎさまちにおいて展示されています。



元プロ野球選手が附属病院小児科を慰問

小児科病棟では、プレイルームに集まった入院中の子どもたちや保護者らとともに様々な話題で盛り上がり、一人一人と記念撮影を行いました。



川村丈夫さん(左)、病院長(中央)、野村弘樹さん(右)

第3回学生と共通教育を語る会を開催

「大学生の理想と現実」及び「こんな授業あったらいいな」をテーマに学部学生、大学院生及び教職員の総勢約60人が熱く語り会しました。



附属幼稚園児に学長サンタ来訪

学長サンタは100名を超える園児にプレゼントを手渡した後、お遊戯に参加するなど楽しい時間を過ごしました。

